

【第二回】

諸橋轍次記念

漢字文化理解力検定

二〇一九年一〇月一三日

※解答は楷書で記すこと。なお、字体や仮名遣いが一般的なものと大きく異なる場合には、減点の対象とすることがある。

【問題一】

次に掲げるのは、諸橋博士の隨筆「若き日の教師の思い出」の一部分である。これを読んで、あとの問い合わせに答えなさい。（問題作成にあたって、一部、文章を改めたところがある。）

次の年、附属中学の教師になつた。これはまた私の一生涯の教員生活を通じ最も楽しかった時代であつた。a 生徒は極めて①純潔な、また幼稚な、汚れという点が全然ない美しい生徒であつた。これにはすっかり自分の心が洗い直されたという感じがするのであります。

④学記という文の中に、「教ふるは学ぶの半ば」という言葉があり、また「b 教・学は相長ず」という言葉がありますが、この時代の私は正にその通りだと感じを得ました。こちらは生徒に教えておるつもりでおりますが、実はこつちが生徒に教えられているのであります。教え方は②ズイブンめちゃくちゃであったと思う。毎日毎日は生徒とのやりとりだ。例えば教室へ行つて本を毎日生徒に読ませる。講義させる。すると生徒はすぐに、自分のc 順番に当たる所を悟つてその部分だけを準備する。そこでこちらはある順番を悟られないためにいろいろに工夫する。

ある時は列の縦からやつたり、横からやつたり変化してあてる。それがひと苦労だ。ある時私は、生徒の頭の青さのd 濃さ薄さの順に従つて本を読ませた。そして生徒に、「どうだ、今日の順番は分かつたか」と言うと、生徒はだれも分からなかつたと言う。それをこちらは勝利として喜んでいる。そんなやりとりで毎日を送つて、それで楽しんでいました。その間、そこに何の意味もないが、まことに③愉快でたまらない。その無意味の楽しみが教師にも生徒にも教えとなつたように感じました。

私が初めて附属中学へ④赴任した翌日、教室へ行くとすぐ“ズンサイ先生、ズンサイ先生”という。何のことかと思つたら、私のあだ名なんです。それは私が新任先生としてのあいさつをした間に、⑤伊藤仁斎の話をしたそなたが、私は越後人で⑥イナカ弁が残つて、”ズンサイ”と聞こえたらしい。生徒はもうそれを取つてあだ名にしたのであつた。

考えてみると、どの先生にもあだ名がついている。しかもその⑦あだ名が実によく当たつている。後に松本の高等学校長になられたI先生は、”オギヨロ”といい、それに対して水戸出身の水泳の先生は”ミギヨロ”という。共に水泳部の監督者であつたが、一方は水の上でギヨロギヨロ生徒を見ているから”ミギヨロ”、一方は⑧岡の方でギヨロギヨロ見ているから”オギヨロ”だとうのです。

歴史のS先生は、歩くときにはガツクリ、ガツクリ⑨首をうなだれて歩くので”ガツクリ”、W先生は⑩頭の形がラツキヨウを逆さまにしたような形であるから”ラツキヨウ”と皆適當なあだ名をつけている。要するに生徒は、何の⑪ジャシンもなく、心を虚しくして待ちもうけているから、その先生の⑫真貌をとらえ得たのであります。”⑬人は流水に鑑みることなくして止水に鑑みる。”生徒の心は止水のごとき清き静かな心をもつておるから、その目には他の人の真の姿が正しく映るのであります。

そこで私は考えた。こんな頭のいい、純潔な生徒の前に立つ私、もともと気のきかないイナカ者の私が、飾りやてらいをもつとか、うわべを整えるようなことをやつてもだめだ。いつそ、⑭ハダカイツカンでぶつかるよりほかはない、と痛切に考えたのです。これは私の一生涯においても非常にためになつた経験でした。

(『諸橋轍次著作集第七巻月報』による)

問1 傍線部①～⑧のカタカナを漢字に、漢字をカタカナに改めなさい。(各2点)

問2 二重傍線部①「生徒」と同じ意味で「徒」を用いた熟語は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 徒弟 イ 徒勞 ウ 徒歩 エ 徒手

問3 二重傍線部②「教・学は相長す」の意味として適當なものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 教えるのも学ぶのも、どちらも長い時間がかかるものだ。
イ 教えることと学ぶことは、互いを高め合うものだ。
ウ 教える者と学ぶ者は、互いを尊敬しなければならない。
エ 教えたり学んだりしながら、みんな成長していくものだ。

問4 二重傍線部③「順番」の「番」を『大漢和辞典』で調べる場合、この漢字と部首が同じ漢字は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 留 イ 采 ウ 稹 エ 奮

問5 二重傍線部④「濃さ薄さ」の意味を二字熟語で表す場合、「濃」とペアになる漢字としてふさわしいものは次のうちどれか。

一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 清 イ 漠 ウ 浅 エ 淡

問6 二重傍線部⑤「あだ名が実によく当たつている」について、これと似た意味を表す四字熟語としてふさわしくないものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 名実一致 イ 名詮自性 ウ 有名無実 エ 名実相応

問7 二重傍線部①「岡」と同じ意味で「おか」と読める漢字を、二つ答えなさい。(各2点)

問8 二重傍線部⑧「首をうなだれて」とほぼ同じ意味を一文字で表す漢字としてふさわしいものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 項 イ 仰 ウ 肯 エ 俯

問9 二重傍線部⑩「頭」には、音読みが複数ある。そのうち、「トウ」「ズ」以外の音読みで読む熟語は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 塔頭 イ 竜頭 ウ 巨頭 エ 毛頭

問10 波線部⑩「学記」とは、儒教の經典『礼記』の一部分である。

(1)『礼記』の読み方を答えなさい。(2点)

(2)『礼記』とともに、「五經」の一つに数えられるものとしてふさわしくないものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 『論語』 イ 『春秋』 ウ 『易經』 エ 『尚書』

問11 波線部⑥「伊藤仁斎」について、次の問いに答えなさい。

(1) 「仁斎」の正しい読み方を答えなさい。 (2点)

(2) この人物の説明としてふさわしいものは次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。 (2点)

- ア 江戸時代に広島で生まれた歴史家。
- イ 江戸時代に新潟で生まれた漢詩人。
- ウ 江戸時代に京都で生まれた儒学者。
- エ 江戸時代に長崎で生まれた蘭学者。

問12 波線部⑦は、中国の古典『莊子』の一節である。この『莊子』と同じ学派の思想を記した書物は次のうちどれか。一つ選んで記号で答えなさい。 (2点)

- ア 『荀子』
- イ 『孟子』
- ウ 『老子』
- エ 『墨子』

【問題II】

漢語の意味に注意して、あとの問い合わせに答えなさい。

問1 傍線部を同じ読み方の正しい漢字に改めなさい。(各2点)

- ①新潟県では近年、人口の減小が続いている。
- ②その対策は、焦尾の急だ。
- ③しかし、これを喫禁の課題と意識しない人も多い。
- ④政界・官界・民間が三身一体となつて、この難局を乗り切ろう。
- ⑤一刻の猶余も許されないのだから。

問2 次の人物を時代の早い順に並べ直し、記号で答えなさい。(完答6点)

- | | | | | |
|-------------|-----------|------------|------------|-----------|
| ア 孔子 | イ 司馬遷 | ウ 蘇軾(蘇東坡) | エ 陶潛(陶淵明) | オ 杜甫 |
| ア 会稽の恥・越王勾践 | イ 鷄口牛後・張儀 | ウ 鷄鳴狗盜・孟嘗君 | エ 三顧の礼・諸葛亮 | オ 四面楚歌・項羽 |
| キ | カ | キ | カ | キ |

問3 次の故事成語と関係の深い人物の組み合わせとして、正しくないものを次のア～キから二つ選び、記号で答えなさい。(各2点)

- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| ア 会稽の恥・越王勾践 | イ 鷄口牛後・張儀 | ウ 鷄鳴狗盜・孟嘗君 | エ 三顧の礼・諸葛亮 |
| オ 四面楚歌・項羽 | カ 断機の教え・孟子 | キ 背水の陣・張良 | カ |

【問題III】

国字（日本で作られた漢字）・国訓（日本で作られた字義）について、あととの問い合わせに答えなさい。

問1 「えび」と読む漢字には、「蝦」「蝦」などがあり、日本では「海老」とも書き表される。また、これらをヒントに日本で生み出された国字が、現在、姓や地名などにも使われている。この国字を一字で答えなさい。（2点）

問2 次の四字の中から国字を一字選び、その字について次の問い合わせに答えなさい。

〔涼 瘢 咽 榻〕

(1) 国字を選んで書きなさい。（2点）

(2) 辞典などにある一般的な音読みをカタカナで答えなさい。（2点）

(3) その字を用いる二字熟語を一つ答えなさい。（2点）

問3 「仂」はある国字の略字として使われることがある。その国字を一つ答えなさい。（2点）

問4 次の四字の中から、国訓（日本で作られた字義）をもつ字を一つ選び、その訓読みをカタカナで答えなさい（送り仮名があればそれも含める）。（2点）

〔終 粉 必 旋〕

【問題IV】

次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

後漢の（A）が作った①『説文解字』は、合計九千余の漢字を書物の中に収めるために「B」法と呼ばれる方法を創始した。そのために『説文解字』には計（C）個もの部が設けられているが、この方法は時代とともに改変を加えられつつ、③歴代の字書に継承され、清時代の②『康熙字典』では、四万七千あまりの漢字を、（D）順に配列された合計（E）個の部首に収めるという形式をとつた。『康熙字典』のこの方式がわが国の漢和辞典でも漢字配列の基準となり、『大漢和辞典』もこの方式によつていている。

問1 空欄A～Eに入る語として次のア～コから適切なものを選び、記号で答えなさい。（各1点）

- | | | | | |
|--------|---------|------|--------|------|
| ア 鄭玄 | イ 五百四十 | ウ 反切 | エ 三百十八 | オ 画数 |
| カ 二百十四 | キ 三百三十二 | ク 許慎 | ケ 韻目 | コ 部首 |

問2 傍線部①②の読みを、ひらがなで答えなさい。（各2点）

問3 傍線部③について、a～eのそれぞれの字書が作られた時代を、時代名の語群から選び、記号で答えなさい。（時代名は重複して選んでもよい）。（各1点）

- | | | | | |
|-------------|------|--------|------|--------|
| 〔字 書〕 a 字林 | b 字彙 | c 干禄字書 | d 類篇 | e 龍龕手鏡 |
| 〔時代名〕 ア 南北朝 | イ 唐 | ウ 宋 | エ 遼 | オ 明 |

【問題V】

諸橋轍次の生涯や業績について、次の問いに答えなさい。



問1 上の図は、諸橋轍次が亡くなる直前に揮毫した扇子である。

(1) 大きく書かれた四つの漢字は右から読み、楷書に直すと「穆如□風」となる。空欄に入る漢字を書きなさい。(2点)

(2) 左端に小さく書かれた文字の中に、「白寿」とある。この熟語が表す年齢を答えなさい。(2点)

問2 諸橋轍次は、一九〇九(明治四二)年四月、二十五歳のときに東京高等師範学校に入学している。

(1) このときの校長で、後の諸橋轍次の仕事にも大きな影響を与えた人物は誰か。一人選んで記号で答えなさい。(2点)

ア 岩崎小弥太 イ 嘉納治五郎

ウ 鈴木大拙 エ 小柳司氣太

(2) この学校の流れを受け継ぐとされている現存の大学はどこか。一つ選んで記号で答えなさい。(2点)

- ア 東京教育大学 イ 都留文科大学
ウ 大東文化大学 エ 筑波大学

問3 『大漢和辞典』は、一九六〇（昭和三五）年に初版の刊行が完結した。それまでに編纂に要した期間はどれくらいか。最も

近いものを一つ選んで記号で答えなさい。（2点）

- ア 約五年
- イ 約十年
- ウ 約三十年
- エ 約百年